

計画事業番号	00323	事務事業名	国際交流事業	担当部署	教育部社会教育課	電話	4842
--------	-------	-------	--------	------	----------	----	------

【基本情報】

事務区分	■自治事務 □法定受託事務		根拠法令等	きたひろしま人材育成基金条例			
事務事業開始年度	昭和63年度		個別計画等	北広島市教育基本計画 2011-2020			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 2 章) 人と文化を育むまち
	(第 10 節) 交流の促進
	(施策 3) 国際交流の促進
2 対象	北広島国際交流協議会、市民
3 目的と内容	<p><目的> 地域に根ざした国際交流事業の実施を通して、市民レベルの相互理解と友好親善を目的に活動する、北広島国際交流協議会を支援する。</p> <p><概要> ・高校生を対象にカナダ・サスカトゥーン市との相互交流(受入れ・派遣) ・市民交流事業の実施(関係団体との連携事業、イングリッシュデイ等) ・組織の強化(会員拡大、ホームステイ等ボランティアの拡大)</p>
4 実施内容(手段)	28年度まで 北広島国際交流協議会に交付金を交付する。
	29年度 昨年度と同様であるが、北広島国際交流協議会に交付金を交付する。 会員拡大、組織強化に向けた取り組みとして、市民交流事業やパネル展において、活動内容の周知や会員募集を積極的に行う。

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画	実績	計画	計画	計画
カナダ・サスカトゥーン市の交流受入 市民交流事業の実施 組織の強化	国際交流協議会への支援 ・カナダ・サスカトゥーン市からの訪問団の受入 ・市民交流事業の実施 ・パネル展の開催	カナダ・サスカトゥーン市の交流派遣 市民交流事業の実施 組織の強化 30周年記念(平成32年度)に向けたサスカトゥーン市との協議	カナダ・サスカトゥーン市の交流受入 市民交流事業の実施 組織の強化	カナダ・サスカトゥーン市の交流受入 市民交流事業の実施 組織の強化

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性	評価区分
前年度 2次評価	見直し	1次評価のとおりとする。(事業内容の見直しや会員拡大、組織強化に向けた取り組みを行い、市民に浸透する身近な活動として、事業を展開する。)	「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	拡大	事業内容の見直しや会員拡大、組織強化に向けた取組を行い、市民に浸透する身近な活動として、事業を展開する。また、平成32年度に派遣交流30周年を迎えることから、節目の年としての取り組みについて検討を行う。【2017推進計画で拡大の要求済み】	
2次評価	保留	2017推進計画の決定による。	

【事業費の推移】

(単位:千円)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度				
決算額、当初予算額又は推進計画額		325	1,404	392	1,404				
事業額	直接事業費	国支出金	0	0	0	0			
		道支出金	0	0	0	0			
		地方債	0	0	0	0			
		その他特財	325	1,404	392	1,404			
		一般財源	0	0	0	0			
		① 合計	325	1,404	392	1,404			
	人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10
③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
④ =②×③	840	0	840	0	840	0	840	0	
総事業費①+④		1,165	2,244	1,232	2,244				

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	①訪問団受入	目標値	22	0	22	0
		実績値	22			
	②訪問団派遣	目標値	0	12	0	12
		実績値				
③市民交流事業(記念事業)参加	目標値	50	50	50	50	
	実績値	17				
成果指標	①	目標値				
		【指標の定義(算式等)】 実績値				
	②	目標値				
		【指標の定義(算式等)】 実績値				
	③	目標値				
		【指標の定義(算式等)】 実績値				

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	市民が自主的に活動する団体に対して支援することは、行政として妥当であり、国際感覚を持った人材を育成することの貢献度は大きい。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	2	市民へのPRや効果的な手法を検討し、組織の拡大を図る必要がある。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	多くの市民に国際交流活動を理解して頂くことで、より効果的・効率的な成果が上がる。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	コストの削減は困難である。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号 323

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	北広島国際交流協議会事業交付金		
交付先の名称 及び代表者名	北広島国際交流協議会 会長 山根 勸	設立年	平成12年
構成員(団体)数	13名 (29年3月末現在)		
交付先団体等の 活動目的	地域に根ざした国際交流を推進することを通して、市民レベルの相互理解と友好親善及び個性豊かなまちづくりに寄与することを目的とする。		
交付先団体等の 活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流事業の推進 ①カナダ・サスカトゥーン市との交流 ・市民参加の拡大 ・市民活動の促進 ①ホームステイボランティアの活用 ②通訳ボランティアの活用 ・交流基盤の強化 ①市内の国際交流団体との連携 		
事務局の状況 (27年度)	<input type="checkbox"/> 補助団体にある <input checked="" type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当 状況 (27年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

	区 分	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額 (A)	804	325	1,404	
	会費	13	12	12	
	諸収入				
	派遣負担金	80			
	参加者負担金	2,040		1,680	
	繰越金				
	収 入 合 計 (B)	2,937	337	3,096	
支 出	負担金	11	156	210	報償費
	会議費	24	39	2,606	旅費
	予備費		10	50	消耗品費
	事業費	2,870	78	10	食糧費
	事務費	32	0	64	通信費
			0	0	手数料
			24	136	保険料
			30	20	使用料及び賃借料
支 出 合 計 (C)	2,937	337	3,096	※H28から項目変更	
繰越金	収入(B) - 支出(C)	0	0	0	
全体支出に対する本市 補助・交付金の割合 (A)÷(C)		27 %	96 %	45 %	
補助・交付金の対象経費 (項目)		事業全体	事業全体	事業全体	
補助・交付金の対象経費(金額) (D)		2,937	2,937	405	
対象経費に対する補助 または交付金の割合 (A)÷(D)		27 %	11 %	347 %	
補助・交付金の算出根拠		定額			